

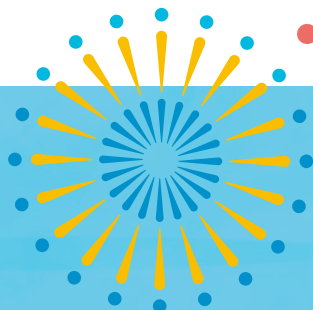
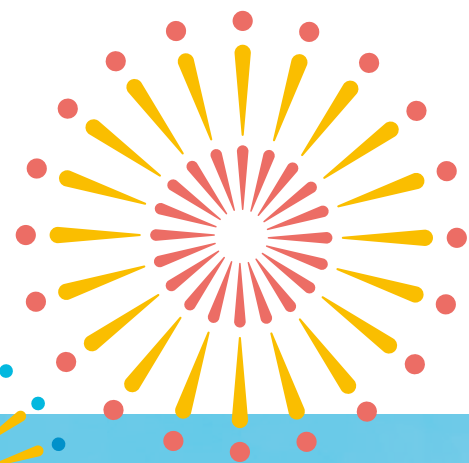
vol.323

2023
summer

アルテ

Arte

鳥取県文化振興財団情報誌

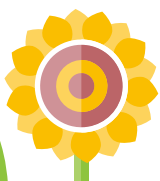
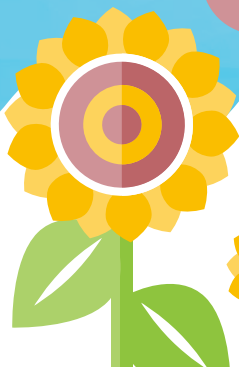
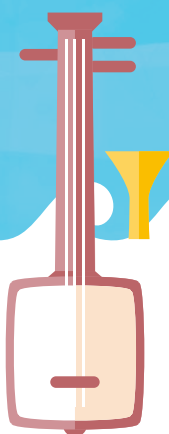
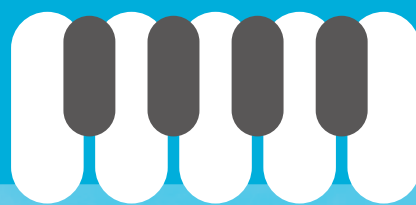
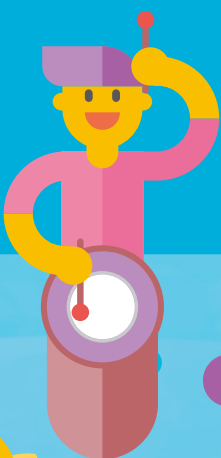


とりぎん文化会館って楽しいところっ！

| 特集 |

けんぶん | FAMILY PROGRAM

ファミリー プログラム in Summer



| 鳥取の未来のために |

倉吉未来中心

未来つながるプロジェクト

今年の夏はワクワクの
文化芸術体験が目白押し



とりぎん文化会館って
楽しいところっ!

特集 |
けんぶん FAMILY PROGRAM
みんなのピアノ
プログラム
in Summer

文化芸術は「ちょっと難しそう」「ハードルが高そう」と思いませんか?そこで、今年開館30周年を迎えとりぎん文化会館(鳥取県立県民文化会館/略称:けんぶん)では、子どもから大人まで、気軽に文化芸術に親しめる充実のプログラムを用意しました。観て、聴いて、触れて、ご家族みんなで文化芸術をお楽しみください!

東京バレエ団 子どものためのバレエ『ドン・キホーテの夢』

01

日本最高峰のバレエ団・東京バレエ団が贈る「ドン・キホーテの夢」は、古典バレエ屈指の人気作品「ドン・キホーテ」を、子ども向けにも分かりやすく再演出した作品です。2時間超の作品を90

子どもも大人も楽しめる
最高峰の舞台芸術



4歳から入れる
お話付き
本格的なバレエ

EVENT INFORMATION
TOTTORI バレエ普及シリーズ
東京バレエ団 子どものためのバレエ
「ドン・キホーテの夢」
日時 2023年8月6日(日)
時間 開場 13:00 開演 14:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール
チケット 全席指定(税込)
一般 4,500円、U-18 2,000円

過去に行われた米子公演では「客席との距離が近く、プロの迫力がすごい!」「大人も満足できる内容で、家族の素敵な思い出になった」と大好評。4歳から入場でき、家族みんなで豪華絢爛、ワクワクの冒険物語をお楽しみください。



Illustration: Satoru Makimura

02 みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート

ピアノは身近な鍵盤楽器のひとつですが、一体どのようにして音が鳴るのでしょうか?今年の「聴き弾きくらべコンサート」では、とりぎん文化会館が所有する3種のグランドピアノの聴き比べを行います。演奏するのは今年で3回目の出演となるピアニストの金子三勇士さん。過去の来場者からは「珍しい企画で面白かった」「金子さんの解説がわかりやすく、生演奏も素晴らしい」という感想が寄せられました。



3台のピアノが一堂に!
ヤマハ ステインウェイ
ベゼンドルファー
ピアニスト 金子三勇士さんのレクチャー

音色の違いを体感
自由研究にもおすすめ

コンサートの前には調律師による解説で、ピアノの仕組みや歴史等について解き明かした後、舞台上に上がり演奏者と同じ目線で3種のピアノの音色の違い等を体験できる特別企画を開催。

EVENT INFORMATION
みんなのピアノ
聴き弾きくらべコンサート
日時 2023年8月12日(土)
時間 開演 14:30
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール
チケット 全席自由(税込) 一般 1,500円
U-18 無料(要整理券)
※特別企画は人数限定

さらに、今回は初の試みとして、自由に客席を移動しながら思い思いの席でプロの生演奏を堪能できる「マイベストシート企画」を開催。ぜひ、この機会に自分だけのお気に入りの席を見つけてみてください。ピアノをより近くで観て・聴いて・体感できる本企画は、夏休みの自由研究にもうってつけです。

03

とりぎん文化会館 ホール探検ツアー



梨花ホール
施設見学

劇場の裏側に潜入!
模擬公演で仕事体験

「初めて見るものばかりでドキドキワクワクした!」「裏方の体験ができて楽しかった」と、毎年、小学生に大人気のホール探検ツアーを今年も夏に開催。楽屋や調整室、天井裏などを巡り、職員に解説してもらいながら、機材の簡易操作も行います。



大人気!!
舞台スタッフ体験

参加者の子どもたちが特に楽しみにしているのが、模擬公演での裏方体験です。10分ほどの演目ですが、地元の演劇活動者の協力を得た模擬公演は本番さながら!参加者はチームに分かれて音響・照明・舞台

EVENT INFORMATION
とりぎん文化会館
ホール探検ツアー
日時 2023年8月26日(土)
時間 開始 13:30
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール
料金 無料(要申し込み)
定員 30名
対象 小学生

とっとりチェンバーオーケストラ
・TCO・
Pre-talk

「チェロ奏者で2児の親」という共通点を持つ時本さんと灘尾さんが、音楽や子育てについて語ります！

チェロ奏者
ときもと
時本 野歩

チェロ奏者
なだ お
灘尾 彩

教えて！本番前のMyルーティーン！

特に決めていませんが、普段あまり塗らない松ヤニを、思い出したように塗ることがあります。

お腹いっぱいにならない程度に、バナナなどの軽食でエネルギー補給をすることが多いです。



工夫重ね、子育てと演奏活動を両立

骨格や筋肉も音色に影響

時本 灘尾さんのチェロの音は、自然体でエレガントですよね。手がしっかりされているから、柔らかいのに男性のように音が響きます。僕は高校からチェロを始めたので、子どもの頃から弾いている人よりも余計な力が入りやすいところがあり、身体の使い方を学ぶようになって、その大切さを実感しています。

灘尾 ありがとうございます。私、手が大きくて、子どもの頃から今と身長もあまり変わらず大きくて、それで9歳の時にチェロを勧められて始めました。実は昔から、男性チェロ奏者の音に憧れていたのです。骨格や筋肉が違うので同じ響きにはならないのですが、学生時代は「自分は大きなおじさんだ」と思っていたが弾いていくうちに(笑)。

練習は量より質を重視

灘尾 小さな子どもがお家に

いる今、野歩さんは練習時間をどう確保されていますか？私

子どもを寝かしつけた後、練習したくても疲れて寝てしまうことが多くて…。昔は睡眠を削ってでも練習していました。年齢とともに休息の大切さを感じます。家族にも協力してもらいながら演奏活動をしています。

時本 僕も眠くなります(笑)。疲れている時は無理に練習しても集中できないので、夜は寝て、早起きして練習すること。独身時代のように練習に没頭したい気持ちもありますが、やっぱり子どもたちとの時間も大切。練習時間が限られる中、だんだん量より質を重視するように変化してきたと思います。

素直な反応が楽しみ

灘尾 子どもを持って、親子向けコンサートでは子どもたちの気持ちや、喜びそうな曲がわかるようになってきました。子

観客を魅了する豊かな中低音

チェロは、ヴァイオリンやヴィオラより音域が低い大型の弦楽器。室内楽やオーケストラでは低音でハーモニーの土台を支えることが多い。ほかの楽器とのバランスを考えながら演奏するチェロ奏者たちは「連帯感があって仲が良い」という。また、主旋律を受け持つこともあり、縁の下の力持ちから主役までこなすオールラウンダーだ。大きなボディから奏でられる中低音は、男性の歌声のよう。重厚で豊かな音色で、観客を魅了する。

どもは素直な反応をしてくれるので、泣いていた子が、演奏が始まったとたんに泣き止んで聞き入ってくれると、「何か感じてくれているのかな」とうれしくなります。

時本 良い音楽にはすごく集中して耳を傾けてくれますよね。でも座ってばかりではしんどいだらうから、客席にクイズを出すなどして、子どもたちも参加できる場面をつくるようにしているんです。子どもたちの素直な反応が好きで、僕も一緒に楽しんでます。

楽器体験



3ジャンルの楽器を
観て、聴いて、体験する

「アートSQUARE 夢空間」間は、とりぎん文化会館の特性を活かし、県民の誰もが気軽に文化芸術に親しむことを目的に2013年スタート。キッズコンサートやスイーツコンサートなど、毎回テーマを変えて取り組んできました。

みの楽器体験も。和楽器は箏、弦楽器はヴァイオリンやチェロ、打楽器はマリンバ、ピアノ、フォーン、タンバリンなどを用意し、実際に触れて、音を鳴らします。コンサートなどで目にすることはあっても、触ることはめったにできない楽器を、この機会にぜひ体験してください！



EVENT INFORMATION



アートSQUARE 夢空間スペシャル

日時 2023年8月13日(日)
時間 開演 14:00
会場 とりぎん文化会館 小ホール
チケット 全席自由(税込)
一般 500円、U-18 無料

04 アートSQUARE 夢空間スペシャル

登場する楽器あれこれ

弦楽器 | 弦(糸)をこすったり、弾いたりして音を出す楽器

チェロ
ヴィオラ
ヴァイオリン

重い楽器を演奏中支える「エンドピン」は、持ちやすくするだけでなく、内部の音の反響を豊かにして、チェロの表現の幅を広げる役割があります。エンドピンがなかった時代には、股の間に挟んで演奏しなければならなかったため、脚の筋肉が強くないと演奏できなかったそうですよ。

打楽器 | 演奏全体を盛り上げる、打つ・こする・振るなどして音を出す楽器の仲間

カホン

カホンはただの木箱ではなく、内部に響き線と呼ばれる金属線が張ってあります。材質や響き線の違い、叩き方などによりさまざまな音を出すことができます。

マリンバ

「マリンバ」は木琴の一種で、「マレット」というばちで叩いて音を出します。先端の素材が固いと音の形がクッキリした音色。毛糸で巻いた柔らかいマレットを使うと柔らかく優しい音色になります。

和楽器

「和楽器」とは、箏、三味線、尺八、琵琶、笛、和太鼓等、日本の伝統的な楽器のこと。

箏

「箏」は、今から1000年以上前の奈良時代に中国大陸から伝わってきたといわれています。楽譜は、五線譜ではなく、数字と漢字で記されています。

INTERVIEW



打楽器奏者
くわだ らん
桑田 蘭

尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科卒業。学内コンクール第1位。卒業演奏会出演。現在、アンサンブル・吹奏楽・オーケストラ等の演奏活動の他、リトミック指導等を行う。打楽器アンサンブル'y'zメンバー、Meary'sメンバー、リトミック研究センター認定講師。

音楽で世界が広がる経験を届けたい

「ハッピーマイルコンサート」には2020年から出演していますが、回数を重ねるごとに内容をアップデートしてきました。倉吉未来中心のスタッフの方の提案を取り入れたり、出演メンバーもアイデアを出したりして、プログラムの構成や演出に生かしています。例えば、プログラムの1曲目は子どもたちに親しみのある曲目にしたり、視覚的にも楽しめるようなパフォーマンスを取り入れたり。また、クイズを出すこともあれば、マラカスやギロの動きを、子どもたちにまねてもらうこともあります。私たちが目指すのは、音楽を通して親子

と一緒に楽しめ、世界が広がる経験をつくることです。本コンサートでは、赤ちゃんから音楽の生演奏に親しめて、見て、聴いて、体も動かせます。観客の皆さんからは「1時間がとても早かった」と喜んでもらい、帰宅後も「子どもが真似っこしていた」「演奏会ごっこをした」と家族の団らんが生まれていると聞き、うれしく思っています。私たちが演奏する打楽器は、たくさんの種類があり、コンサートの演出にも大きな可能性があると感じています。出演者も楽しんで演奏しているので、ぜひご家族で遊びに来てください。



ハッピーマイルコンサート「体験EXPO SPRING -いってみよう！やってみよう！-」では出演者たちの明るく華やかな歌声と多彩な楽器で会場を魅了した(2023年5月、倉吉未来中心)

ARTS FOR EVERYONE
鳥取の
未来
のために
触れる・育てる・創る・伝える

倉吉未来中心
未来つながるプロジェクト

鳥取県中部の文化芸術の発信地・倉吉未来中心が、2019年から手がける「未来つながるプロジェクト」。誰もが気軽に文化芸術に親しむ機会を設け、人づくりとまちづくりを目指す3つのプログラムを紹介します。

文化芸術を通して人とまちをつくる

倉吉未来中心では、「人と人との交流促進及び地域の活性化」という目的のもと、開館以来、さまざまなプロジェクトに取り組んできました。その中でも「未来つながるプロジェクト」は、2019年から進行中の会館オリジナルプロジェクト。本プロジェクトでは①将来を担う子どもたちへの取り組み ②交流促進・賑わい創出の取り組み ③活動支援の取り組みを三本柱に、人と人との交流と文化振興を目指しています。

特に力を入れている①では、0歳児から楽しめる「ハッピーマイルコンサート」を開催。小さな子どもも気軽に文化芸術に親しめて、毎回多くの親子連れが参加しています。また、②の「みらい楽演祭」は施設の特徴を活かした大人向けのコンサートで、鳥取県ゆかりの若手音楽家の活動の場にも

なっています。さらに③では、倉吉未来中心の舞台技術室スタッフが長年培った技術や経験を伝える「舞台技術ワークショップ」を通じて、地域の文化芸術を支える人々の支援をしています。

今後も、文化芸術を通じて地域の子どもの豊かな感性と創造性を養い、地域に元気を発信し、心豊かな「ひとづくり」と活力ある「まちづくり」の両輪でプロジェクトの充実を図ります。



ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロの楽器体験を楽しむ参加者たち(2023年5月、体験EXPO SPRING「弦楽器体験」)



鹿野ふるさとミュージカル (鹿野町民音楽祭実行委員会)

【設立/1982年 メンバー/16人】

鹿野地域の伝説や歴史を題材にミュージカル作品を制作上演。出演者は毎年公募。生オーケストラやコーラス隊、プロが支援する音響照明・衣裳等、見ごたえのある本格的な舞台公演をモットーとしている。37年目となる今年度は2024年2月、鳥取市民会館で「音楽劇・さくら姫物語」を公演予定。



第32回公演「鹿野にはかっぱやまどりくもの糸!」(2018年)



「自分には無理だ」と諦めず、
一歩踏み出す勇氣と続ける努力



鳥取市立鹿野学園
やまもと あみ
山本 愛海さん
14歳/活動歴9年

ミュージカルは、一人一人の個性が合わさって、見てもやっても楽しいところが魅力です。うまく出来ないもどかしさや練習が大変な時もあるけど、本番が終わったあとの解放感や達成感はたまりません。活動を通して、普通の中学生の私でも、一歩踏み出す勇氣と続ける努力があれば、必ず輝けることを学びました。「私には無理だ」と諦めず、チャレンジすることで新しい自分を見つけることができます!



実行委員長
おかだ こうしろう
岡田 浩四郎さん

ミュージカルがくれる楽しさと感動

37年目を迎える鹿野ふるさとミュージカル。幅広い年代が参加し、創り上げていく楽しさ、経験したことのないものへの挑戦、そして上演後の感動を目指して続けてきました。今後、若者たちがこのような思いを引き継いでいってくれたらと期待しています。



鳥の眼 torinome

ふるさと・鳥取に
文化に親しむ

この春はコロナ禍もようやく落ち着き、学校にもにぎやかさが戻った。卒業式や入学式も3年ぶりに普段に近い形で行われた。子どもたちにとって学校生活の中で最も思い出深い行事が何とか間に合って本当に良かったと思う。

長らくコロナ禍で休校になったり、卒業式や入学式だけでなく発表会や運動会、遠足や修学旅行などほとんどの行事が中止や延期を余儀なくされた。特に幼少期に大切な友だちと仲良く勉強したり、遊ぶ機会が少なかったことが子どもたちの心身の成長に影響を与えなかったか気がかりである。

コロナも落ち着き、子どもたちの学びや遊びの場も戻ってきた。学校の授業や行事だけでなく、文化・芸術やスポーツ活動などに触れたり、参加する機会を今まで以上に大切にしたい。

少子化が急速に進み、今や国挙げての最大の課題

である。未来を託す子どもたちは「国の宝」であり、地域の伝統・文化を次代に受け継いでいくのも子どもたちである。

各地の伝統的な祭りが子どもたちの手で復活。身近でも「米子歌舞伎保存会」が今秋、小・中・高生たちを中心に、大山を開いた豪門僧正ごうもんそうじょうと米子城を題材にした伝統の歌舞伎に取り組む。また「山陰少年少女合唱団リトルフェニックス」は今春、4年ぶりにリトアニアへの海外公演を行ったほか、中・高生による伝統芸能の祭典の開催などの動きもある。こうした活動をみんなで応援したい。

われわれはコロナ禍で文化や芸術が日常生活に欠かせないことを身をもって実感した。未来を託す子どもたちのためにも県民55万人が文化に親しむふるさとであってほしい。

7/7

美しい旋律と演出で“幻想的な世界”へ



Piano
やまがわ ともこ
山川 智馨



ヴァイオリン
やましだ いづみ
湯浅 いづみ

みらい楽演祭・夏「七夕の夜空を彩るデュオ・コンサート」

倉吉未来中心のアトリウムが7月7日の夜、コンサート会場に様変わり。真っ暗な空間に青やピンクなどの照明に包まれた会場が浮かび上がり、奏でられる音楽と一体となって幻想的な世界へと誘います。

夜公演は2度目となる「みらい楽演祭」、演奏は昨年に続き湯浅いづみさん(ヴァイオリン)と山川智馨さん(ピアノ)です。2人とも鳥取県出身で、「鳥取県クラシックアーティスト・オーディション」(*)で優秀な成績を収めた実力者。クラシック音楽から七夕にちなんだ曲まで、子どもから年配の方まで気軽に楽しめる音楽をお届けします。

館内にある「なっご館」のフルーツパーラーも特別オープン。入場は無料です(要予約)。七夕の金曜日の夜、夕涼みがてら、ぜひお出かけください。

EVENT INFORMATION



日時 2023年7月7日(金)
時間 開場 19:00 開演 19:30
会場 倉吉未来中心 アトリウム
チケット 無料・全席自由
(120席限定・先着順)
※要整理券またはWeb受付

主催: 鳥取県立倉吉未来中心
TEL 0858-23-5391

(*) 鳥取県文化振興財団主催事業
(平成21年度~30年度実施)

おかげさまで30周年

30th
Anniv.
鳥取県立県民文化会館

鳥取県の文化振興の拠点として、1993年10月に開館した「とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館）」は、今年で開館30周年を迎えます。これまで県民の皆さまにはさまざまな催しでご利用、ご来場いただき感謝申し上げます。

同館はこれからも地域の皆様と共に歩み続け、末永く親しんでいただける劇場を目指してまいります。引き続きご支援の程よろしく申し上げます。



地域貢献・ネーミングライツ



とりぎん文化会館は、株式会社鳥取銀行のネーミングライツによる支援をいただいて、安定的な施設運営を行っています。

2023年3月株式会社鳥取銀行「愛称:とりぎん」と鳥取県がネーミングライツ・スポンサー契約を継続・更新しました。2008年4月から15年にわたり県民に広く親しまれてきた「とりぎん文化会館」を、今後も引き続きよろしくお願いたします。



スポンサー契約調印式
(2023年3月とりぎん文化会館)

「文化芸術」による地域の発展に向けて共に歩む

パートナー企業

文化芸術を通じた企業のみなさまとのパートナーシップ
～アートが人・地域をつなぐ～

公式サイト



スペシャルパートナー企業

- 株式会社ウミライ
- 株式会社山陰放送
- 株式会社さんびる
- 株式会社新日本海新聞社
- 株式会社中海テレビ放送
- 日本海テレビジョン放送株式会社

パートナー企業

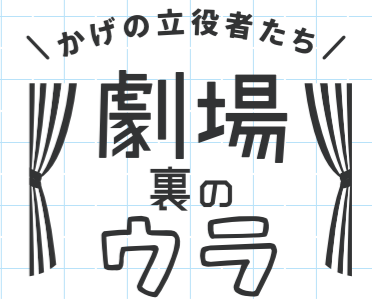
- 株式会社あおい総合設計
- 株式会社井中組
- 株式会社エスマート
- 株式会社かわばた
- 有限会社キーワード
- 株式会社衣笠商会
- 株式会社サテライト
- コミュニケーションズネットワーク
- 山陰エレベータ株式会社
- 株式会社山陰合同銀行
- 山陰東芝エレベータ株式会社
- 三光ホールディングス株式会社
- 株式会社大協組
- 鳥取ガス株式会社
- 株式会社鳥取銀行
- 鳥取信用金庫
- ヤマタホールディングス株式会社
- 税理士法人山根会計事務所
- 株式会社リースキン倉吉

敬称略・五十音順

問い合わせ | 公益財団法人鳥取県文化振興財団 総務課 パートナー企業制度担当 TEL:0857-21-8700

会場がたちまち大変身! **移動観覧席**

倉吉未来中心の小ホールの観覧席は座席が増えたり減ったり、時には消えたりもします。実は「移動観覧席」を備えており、催しの内容によって調整しているのです。

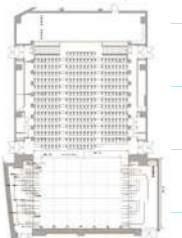


Q1 「移動観覧席」とは何ですか？

A 倉吉未来中心の小ホールの観覧席は、全部で14段・307席。これらは、後方の「可動客席収納庫」に収められます。こうした収納式の客席を「移動観覧席」といいます。客席を収納すると、広々とした平土間が現れます。また、8段だけ客席を出して、観覧席付きの半平土間にもできます。全客席が設置された状態とあわせて、小ホールは3通りの使い方ができるのです。設置・収納は約5分半で完了します。



可動席307席(14段)

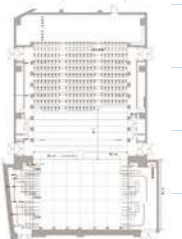


Q2 どのような仕組みですか？

A タンスの引き出しのような構造で、背もたれをたたんで収納すると直方体になります。接地面のフレームに300個以上のキャスターが付いており、それを席の裏で、金属棒を繋いだようなドライブチェーンがモーターで押したり引いたりして動かします。左右の壁との距離はわずか数センチ、各段もピッタリ。計算し尽くされた高い技術は見事です。



半平土間189席(8段)

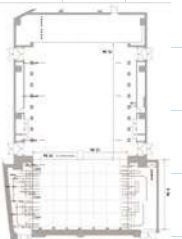


Q3 いつから設置されていたの？

A 倉吉未来中心の移動観覧席は平成13年に設置されました。コクヨ製で、階段(タラップ)を自動で折り上げて格納するモデルは西日本で初導入でした。以前紹介したヒアリンググループアンテナも備えています。座席に物があると収納に差し支えるので、忘れ物にご注意くださいね。



平土間



小ホールはステージ発表や講演のほか、ダンスフロアや種々のワークショップにも利用される多目的ホール。移動観覧席のおかげで客席から平土間までフレキシブルに対応でき、みなさんの活動を支援しています。

劇場の裏側紹介担当
アルテウラ子



客席収納庫



本体駆動装置

EVENT INFORMATION

郷土の歴史と文化の息吹、一堂に

2023
鳥取県伝統芸能まつり×
鳥取県青少年郷土芸能の祭典



日時 10月21日(土) 開演未定
会場 米子市文化ホール



鳥取が誇るバラエティ豊かなハーモニー

とっとりチェンバーオーケストラ
第4回弦楽アンサンブルコンサート



日時 11月3日(金・祝) 開演 14:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール



地元高校生とプロ奏者たちによる夢の共演

公益財団法人長谷育英奨学会設立30周年記念
鳥取県立県民文化会館開館30周年記念
木嶋真優ヴァイオリンコンサート×
とっとりスーパーオーケストラ



日時 11月5日(日) 開演 14:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール
＜第1部＞ 木嶋真優(ヴァイオリン)
＜第2部＞ 指揮:大井駿 演奏:県内高校生吹奏楽



新年の門出を彩る美しく華やかな演奏会

大阪フィルハーモニー交響楽団
ニューイヤーコンサート



日時 2024年1月13日(土) 開演 未定
会場 倉吉未来中心 大ホール



パリを舞台にしたイタリアオペラの最高傑作

東京二期会オペラヴェルディ「椿姫」



写真提供:公益財団法人東京二期会 撮影:三枝近志
日時 2024年1月14日(日) 開演 13:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール



野村萬斎&オーケストラが魅せる圧巻の舞台

鳥取県立県民文化会館開館30周年記念
MANSAICREATIONBOX with
オーケストラ・アンサンブル金沢 鳥取公演



日時 2024年3月3日(日) 開演 14:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール
＜演出・監修・出演＞ 野村萬斎
＜指揮＞ 松井慶太 ＜演奏＞ オーケストラ・アンサンブル金沢



公益財団法人 鳥取県文化振興財団

最新情報はホームページをチェック!

とりぎん文化会館
(県民文化会館/財団事務局)



TEL 0857-21-8700
http://www.torikenmin.jp/kenbu/
〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5
休館日:年末年始および毎月第2・4・5月曜日
(祝日の場合は、その翌平日)

倉吉未来中心



TEL 0858-23-5391
http://www.miraichushin.jp/
〒682-0816 倉吉市駄経寺町212-5
休館日:年末年始および毎月第1・3・5月曜日
(祝日の場合は、その翌平日)

アルテプラザ
(財団西部事務所)



TEL 0859-38-5127
http://www.torikenmin.jp/arteplaya/
〒683-0043 米子市末広町311 米子駅前
ショッピングセンター4階(イオン米子駅前店4階)
休業日:年末年始および毎週日曜日・月曜日



情報誌アルテWeb版

[アルテとはスペイン語で芸術、美術、技巧
などの意味で、英語では「Art(アート)」]